

山梨県中小企業・小規模企業振興計画(改定)の概要(案)

第1章 基本的な事項

1 計画策定の趣旨

- 山梨県中小企業・小規模企業振興条例の第17条に基づく「中小企業・小規模企業振興計画」
- 総合計画(R5~R8年度)の部門計画として総合計画を実現
- 中小企業を取り巻く環境の変化などを反映し、中小企業の振興に関する県の施策を総合的かつ計画的に推進するために改定
- 国、市町村、商工団体など関係機関とのパートナーシップの下、ビジネスフレンドリーなやまなしづくりを推進

2 基本理念

- 中小企業者の自主的な取り組みの促進
- 中小企業は地域に寄与する重要な存在であるとの認識共有
- 県、市町村、中小企業関係団体等が相互に連携、支援

3 計画の期間

- 2023(令和5)年度から2026(令和8)年度までの4年間

第2章 現状と課題

1 中小企業を取り巻く環境

- コロナ禍からの回復やロシアのウクライナ侵略、円安の影響等による物価・エネルギー価格の上昇
- 人口減少・少子高齢化の加速度的な進行
- 深刻化する人手不足により人材の確保が困難
- AI、IoTなど急速なデジタル技術の進化
- テレワークやサテライトオフィスなどの浸透
- 経営者の高齢化と後継者不足
- 地震や台風等の自然災害や新興感染症の発生への備え
- 脱炭素社会に向けた産業構造や経済社会の変革
- 中部横断自動車道山梨・静岡間の開通やリニア開業予定等、新たなインフラ整備によるヒト・モノの流れの活性化
- SDGsの達成に向けた取り組みの推進(SDGs推進プラットフォーム設立、SDGs未来都市選定)

2 中小企業振興上の課題

- 物価高騰による収益減少、価格転嫁の実施
- DXの推進による生産性向上
- 働き手のリスクリング、賃上げへの対応
- 人材不足、多様な働き方など働き方改革への対応
- 商品等の高付加価値化、成長期待分野への進出
- 経営者の高齢化に伴う事業承継への対応
- 起業・創業を後押しする事業環境の整備
- カーボンニュートラルへの取り組み
- 防災・減災・感染症対策

第3章 施策の体系と展開

【総合計画】 目指すべき本県の姿 「県民一人ひとりが豊かさを実感できる やまなし」
基本理念実現のための政策体系

戦略1 強靱な「やまなし」を創る道	・地域経済基盤の強靱化
戦略2 活力ある「やまなし」を育む道	・共生社会化の推進 ・地域を担う人財づくり
戦略3 開かれた「やまなし」へ集う道	・「上質な空間」づくり
戦略5 先進地「やまなし」を叶える道	・地域経済の収益力向上 ・文化芸術の振興

【中小企業・小規模企業振興条例】

第3条 基本理念

- ・中小企業者の自主的な取り組みの促進
- ・中小企業は地域に寄与する重要な存在であるとの認識共有
- ・県、市町村、中小企業関係団体等が相互に連携、支援

1 計画の方向性

(一) 中小企業の経済活動を支える基盤の強靱化 《対応する基本的施策(3)(4)(8)》

(二) 中小企業の収益力向上を促進する「開の国」 《対応する基本的施策(1)(2)(5)(7)》

(三) 中小企業を担う人材づくり 《対応する基本的施策(6)》

2 基本的施策

(1) 新商品・新役務の開発の促進	・高付加価値な商品の創出や役務の開発を促進するため、研究開発等を支援 ・本県をフィールドにした実証実験による新たな技術やサービスの実装を促進 など
(2) 新たな市場の開拓の促進	・商談の機会の提供及び国内外における事業展開への支援 ・海外取引拡大と市場開拓を支援 ・国内外における地場産品のブランド価値の向上への支援 など
(3) 新たな事業分野の開拓の促進	・成長分野や新分野の事業への進出を促進 ・メディカル・デバイス・コリドー構想実現の加速化に向け、医療機器関連の部材供給・製造受注・研究開発を中心に県内ものづくり企業を支援 ・世界トップレベルの研究開発拠点等の集積といった強みを生かし、中小企業の水素・燃料電池関連のサプライチェーンへの参入や事業拡大を支援 など
(4) 事業承継の円滑化	・「事業承継・引継ぎ支援センター」の事務局を中心に、商工団体、金融機関、士業団体等と連携し、事業承継を推進 ・事業承継を契機とした生産性向上の実現向け、経営者や後継者のネットワークの強化等により、自己変革への意欲が強い企業への支援を強化 ・商工業振興資金の事業承継支援融資により、事業を引き継ぐ中小企業者を支援し、円滑な事業承継を促進 など
(5) 起業・創業の促進	・スタートアップの事業拡大やコミュニティ形成を支援する中核支援拠点を整備 ・スタートアップの集積やスタートアップと県内中小企業の連携を支援し、新たなビジネスを創出 ・起業家支援融資やベンチャーキャピタルとの協調出資により、資金調達を支援 など
(6) 人材の育成・確保	・キャリアアップ・ユニバーシティにより、働き手がスキルアップするリスクリング機会を提供 ・DX人材の育成・確保 ・研究開発などを担う産業人材の育成・確保 ・多様な働き方など働き方改革を促進 ・女性や若年者、高齢者、障害者の就労支援 ・外国人材の受け入れ促進 など
(7) 地場産業等の振興	・ワインや日本酒、ジュエリー、テキスタイル(織物)、印章などの伝統工芸品といった地場産業の振興 ・アートと結びついたデザインを活用し、地場産品の高付加価値化を支援 ・山梨ならではの美食文化の展開による観光産業の振興 など
(8) 中小企業・小規模企業の持続的な発展	・デジタル技術の活用による生産性向上、競争力強化 ・事業継続計画(BCP)及び事業継続力強化計画の策定促進 ・省エネ・再エネ設備の導入等による持続的なコスト削減、脱炭素経営の促進 ・商店街等での多様な担い手による新規出店やデジタル化、賑わいを創出する取り組みを支援 など

3 中小企業の振興に関する指標

(総合計画における関連指標)

- ①医療機器関連分野への参入企業数、②水素・燃料電池関連分野への参入企業数、③事業承継完了件数、④県支援により県内で新たに事業展開するスタートアップ数
- ⑤支援したスタートアップが受ける投資額、⑥実証実験・事業により支援を行った企業数、⑦豊かさ共創スタートアップ推進協議会参加企業数
- ⑧やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ利用者数、⑨DX人材育成システムによって輩出されたDX人材の数、⑩県内出身学生(新卒者)のUターン就職率
- ⑪産業技術短期大学校等の定員充足率、⑫働き方改革アドバイザーによる企業訪問、⑬甲州ワインの輸出量、⑭県産日本酒の輸出量
- ⑮事業継続力強化計画の認定を受けた企業、⑯県の支援による新規出店者数

第4章 施策の推進

施策の検証、市町村商工行政への支援、支援体制の充実、手続きの簡素化、施策情報の周知